

平成 30 年度 教員地域貢献活動支援事業(協働型) 成果報告書

|                      |   |                    |
|----------------------|---|--------------------|
| 課題名                  | Aozora Factoryを通じた地域づくりと臨海部産業団地の魅力発信  |                    |
| 研究者                  | 代表教員氏名  | 国際総合科学部 准教授 芦澤 美智子 |
|                      | 事業ユニットの構成(代表者除く)  | 国際総合科学部 准教授 中西 正彦  |
| 提案者                  | 金沢区区政推進課  |                    |
| 課題                   | <p>横浜市金沢臨海部産業団地(通称「LINKAI横浜金沢」)は、製造業を中心に1,000社以上が事業を営む一大産業集積拠点である。ここは「横浜市六大事業」の1つとして1970年代に整備が進められた地域だが、完成から約30年が経過し、大規模工場の転出、労働力不足、事業承継問題などの諸問題に直面していて、地域活性化策が求められている。</p>   |                    |
| 課題解決の方法              | <p>地域活性化のためには「イノベーション(価値)」の創出と、地域魅力の再認識・発信が必要。また、イノベーションの創出及び魅力の発信には、地域の多様な人々が集うプラットフォームを構築し「つながり」をつくる必要がある。</p> <p>本学教員である芦澤は、ゼミ生とともに平成27年から産業団地の秋祭りであるPIAフェスタのイベント企画に携わってきた。平成28年にはLINKAI版キッズニア(13のワークショップ)「Aozora Factory」を実施し、初年度にもかかわらず650名の集客を得て各方面から高い評価を得た。平成29年度には同じくAozora Factoryを開催し悪天候にもかかわらず1,000名の来場者があった。これら一連の活動が三井不動産の目にとまり、12月には三井アウトレットパーク横浜ベイサイドでの開催、さらには横浜市経済局が中心となって進めている「金沢臨海部活性化プラン」具体化の一部を担う主体としての期待が高まり、多くの賛同者を得てNPO法人の設立となった。</p> <p>今後もAozora Factoryは、イノベーション創出プラットフォームとして、また、地域魅力の再認識発信の場として発展が期待されていると言える。</p> <p>そこで平成30年度は、下記それぞれにおいて「Aozora Factory」を開催する。</p> <p>①平成30年6月に三井アウトレットパーク横浜ベイサイド</p> <p>②平成30年10月にいきいきフェスタ(区政70周年記念のため規模拡大)</p> <p>中西ゼミは10月開催時に「まちづくりワークショップ」を出展し、産学官民の交流を促進する役割を担う。</p> <p>また平成30年度は、中西ゼミが活動の場としている並木地区でのAozora Factory開催も検討を行う。</p>   |                    |
| 研究実績報告(スケジュールと内容・成果) | <p>&lt;スケジュール&gt;</p> <p>2018年6月2日(土) Aozora Factory@三井アウトレットパーク横浜ベイサイド(出展数6、有料WS体験者数653名、市大スタッフ数約50名)</p> <p>2018年6月8日にNPO法人化。事務局等組織の立ち上げ。</p> <p>2018年10月22日(土) Aozora Factory@海の公園なぎさ広場(出展数22、有料WS体験者数1,634名、市大スタッフ数100名)</p> <p>2019年2月6日～8日 テクニカルショー横浜@パシフィコ横浜にブース出展</p> <p>&lt;成果&gt;</p> <p>1.金沢区の魅力を発掘・発信【学生による取材や広報媒体の製作を通して、金沢区の魅力を発掘し、SNS、チラシなどで広く発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・区内全公立小学校へ、全校児童チラシ 8,408枚配布</li> <li>・多数のメディア掲載(日本経済新聞、東京新聞、FMヨコハマなど)</li> </ul> <p>2.金沢区にて産学官の連携を生む【一部上場企業を含む多数の地元経営者、区役所職員、大学職員など、学生によるプロジェクトとしては、類を見ない規模で産学官の連携を実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゼミ生全員が、平均15回の産業団地訪問</li> <li>・市大にて、合計7回の定例ミーティングを開催。毎回のミーティングには産学官から約50名が参加。</li> </ul> <p>3.金沢区発イノベーション創出への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・複数企業のコラボ(連携)プロジェクトを9つ企画実施。企業間を繋ぎ、新しいワークショップを創ることができた</li> <li>・Aozora Factoryの常設化にむけて活動。三井不動産や横浜市経済局等と話し合いを継続。テクニカルショーでは初めてブース出展して好評となった</li> </ul> |                    |
| 連携機関(提案者以外)          | 横浜市経済局、三井不動産株式会社、日本発条株式会社、藤森工業株式会社 等  |                    |

|  |      |      |             |           |           |
|--|------|------|-------------|-----------|-----------|
| 得られた効果及び自己評価   |      |      |             |           |           |
| <p>&lt;得られた効果(計画時点のもの)&gt;</p> <p>1. 金沢区の魅力発信<br/> 2度のAozora Factoryに多くの親子連れが来場しているのに加え、初めてテクニカルショウに出展して金沢区の魅力を発信した。マスコミへの取り上げ回数も引き続き多い。(2度のJCOM放映、広報ヨコハマでの1面特集記事、日本経済新聞での2度の記事掲載等)。<br/> これまでにない産業団地発の産学官イベントとして各方面で取り上げられ、金沢区臨海部産業団地を代表する地域イベントとして認知されることとなっている。</p> <p>2. イノベーションのプラットフォーム創出<br/> 準備期間を通じて多様な事業者が協働し「つながり」を創る場として機能している。企業間連携を働きかけ、9つのコラボ企画が実現し、新しいワークショップを創出。「B to B企業のものづくり」を「B to Cのことづくり」に転換することで新たな価値を生むきっかけを作った。</p> <p>&lt;自己評価&gt;<br/> 計画時点の評価指標については、概ね達成した。加えて、下記の計画外の実績を生むこととなり、大幅に計画以上の効果・成果があがったと言える。<br/> ①今年度からワークショップを有料化した。6月に34.6万円、10月に84.5万円の売り上げが計上され、今後の収益基盤確保に道筋をつけた。<br/> ②地域の支持を受け、2018年に法人化し、安定的組織運営体制の布石を打った。<br/> ③横浜市経済局が主導する「LINKAI(金沢区臨海部産業団地の活性化事業)」の主要プロジェクトとしてAozora Factoryが認知され、横浜市経済局との連携が進んでいる。2月のテクニカルショウにて芦澤は特別セミナーのモデレータを務めた(来場者数約150名)。<br/> ④テクニカルショウでブース出展した結果好評を博し、常設拠点化に向けて準備を進めることとなった。</p> |      |      |             |           |           |
| 今後の課題と展開   |      |      |             |           |           |
| <p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>①運営の仕組み化、ノウハウの引き継ぎ<br/> ②情報の一元化<br/> ③関わるメンバー(学生および社会人)の負担感の軽減、負担の平準化、モチベーション維持<br/> ④イノベーション/新事業創出の仕組み作り</p> <p>&lt;今後の展開&gt;</p> <p>①常設化(Aozora Factory Base)の立ち上げ<br/> ②NPOの事務局機能強化<br/> ③運営主体を学生からNPOへ移管<br/> ④学生によるイノベーションの取り組み強化</p>   |      |      |             |           |           |
| 研究発表(投稿準備中、投稿中、発表予定を含む)  |      |      |             |           |           |
| <p>&lt;発表&gt;</p> <p>5月23日プレスリリース(金沢区と共同)「産官学連携で金沢産業団地の魅力発信 Aozora Facotry @ ベイサイドマリーナ地区を開催」<br/> 9月27日プレスリリース(金沢区と共同)「産官学連携でLINKAI横浜金沢の魅力発信 Aozora Facotry @ 海の公園なぎさ広場を開催」</p> <p>&lt;報道機関による紹介&gt;</p> <p>・新聞掲載:日経新聞(10/11、3/20)、神奈川新聞(5/31、10/18)、朝日新聞(5/31)、朝日小学生新聞(6/23)、日刊建設工業新聞(10/12)、東京新聞(10/19)<br/> ・J.COMで約3分の特集が放映(6月4日、10月15日)<br/> ・WEB媒体での配信:工場タイムズの特集記事(8/10)他<br/> ・その他:日経グローバルに見開き特集記事掲載(11/5)、タウンニュース(5/31、10/18)、広報よこはま(10月号)、FMヨコハマ(10/10)、はまかぜ金沢版(10/12)、蛭雪ジャーナル1月号</p>   |      |      |             |           |           |
| 研究成果による知的財産権の出願・取得状況   |      |      |             |           |           |
| 知的財産権の名称   | 発明者名 | 権利者名 | 知的財産権の種類、番号 | 出願年月日(和暦) | 取得年月日(和暦) |
| 該当なし   |      |      |             |           |           |